

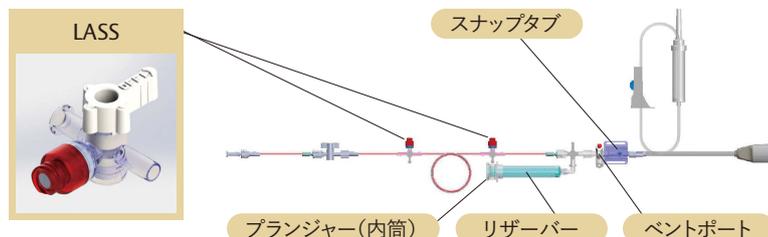
# VAMP Flex システム (LASS付) 使用手順

## 動静脈採血プロテクションシステム

### 準備するもの

- TruWave モニタキット VAMP Flex システム (LASS\*付) (以下モニタキット)
- モニタキット専用のケーブル
- 患者モニタ
- プライミング溶液 (ヘパリン加生理食塩水等)
- 加圧バッグ
- その他、留置針等

\*LASS; Luer Activated Sample Site



### ① モニタキットの準備

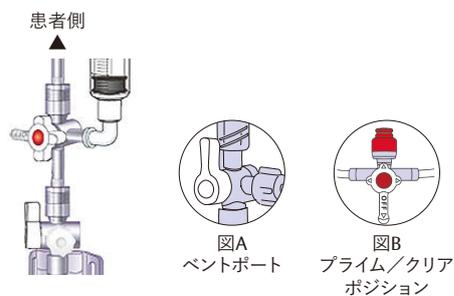
- 無菌的操作で、モニタキットを取り出します。
- 各接続部位がしっかり締まっているか確認します。  
※接続箇所を締め過ぎた場合、亀裂や漏れを起こすことがあります。
- ホルダーにモニタキットをセットします。

### ② プライミング溶液の準備

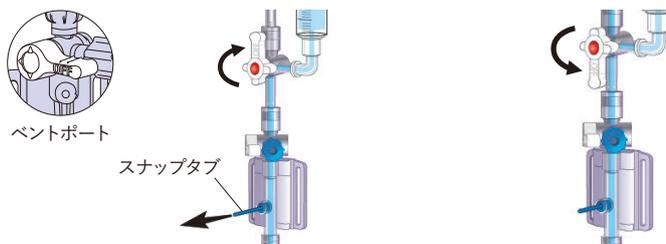
- プライミング溶液 (以下、溶液) の輸液バッグから空気を完全に抜きます。
- 輸液バッグを加圧バッグに入れます。
- 輸液セットのローラークランプを閉じ、輸液セットを輸液バッグに接続します。
- 患者から約60cmの高さにバッグを吊り下げます。

### ③ プライミング

1. 輸液セットのローラークランプを開放し、ベントポートの活栓ハンドルを患者側 (図A) にします。LASSの活栓ハンドルがプライム/クリアポジション (図B) にあることを確認します。

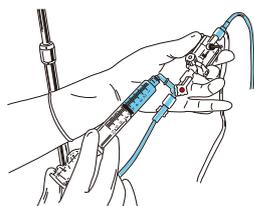


2. ベントポートまで溶液を満たし、開放型キャップを閉鎖型キャップに付替えます。ベントポートの活栓ハンドルをベントポート側にし (円内図)、リザーバーの活栓ハンドルを患者側にします。スナップタブを引きながら、リザーバー内に溶液を10mL満たします。

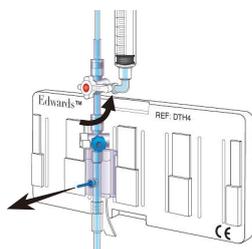


3. リザーバーの活栓ハンドルをトランスデューサ側にします。

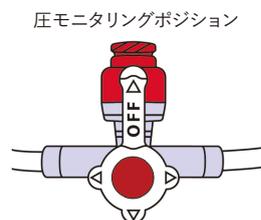
4. リザーバーの先端を上方に向け、プランジャーを押し、空気を押し出しながら患者側の耐圧チューブをプライミングします。



5. VAMP Flexシステムをホルダーに設置します。リザーバーの活栓ハンドルをリザーバー側にします。LASSはプライム/クリアポジションの状態、リザーバーの上方で約45度に保持します。スナップタブを引き、重力でチューブ内に溶液を送り、空気を除去します。



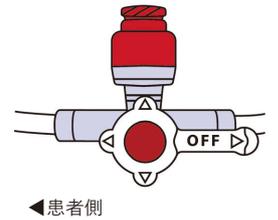
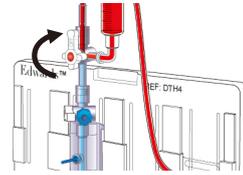
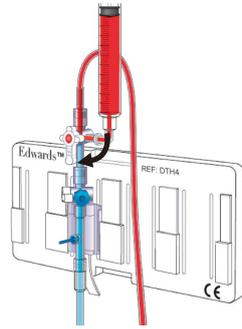
6. LASSの活栓ハンドルを圧モニタリングポジションにします。医療機関の規定にしたがって輸液バッグを加圧します。300mmHg (40kPa) まで加圧した場合、流速は3±1mL/hrです。



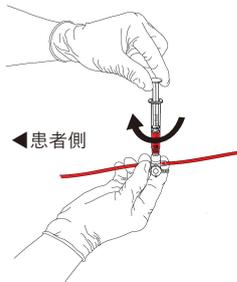
Edwards

## ④ LASSからの採血

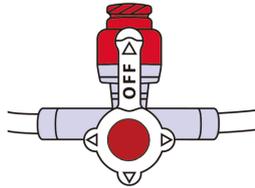
1. LASSの活栓ハンドルをプライム/クリアポジション(円内図)にし、リザーバーの活栓ハンドルをトランスデューサ側にします。プランジャーを引きリザーバー内に10mLの予備吸引を行います(推奨の充填時間は1秒に1mL)。
2. リザーバーの活栓ハンドルを患者側にします。
3. LASSの活栓ハンドルをサンプリングポジションにします。LASSをアルコールベースの消毒液で消毒します。



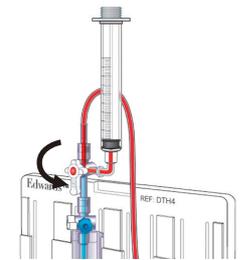
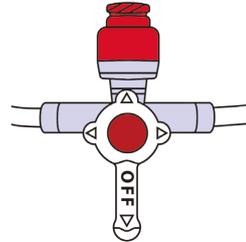
4. シリンジを垂直にした状態で、時計回りに回転させながらLASSにゆっくりと押し込み、必要量の採血を行います。注意:LASSに注射針およびカニューレは使用できません。
5. 採血後、**シリンジを外す前に**LASSの活栓ハンドルを**圧モニタリングポジション**にし、シリンジをLASSから反時計回りに回転させながらゆっくりと外します。
6. LASSの活栓ハンドルをプライム/クリアポジションに回します。
7. リザーバーの活栓ハンドルをトランスデューサ側に回し、プランジャーを閉鎖位置までゆっくりと押し、リザーバー内の溶液を患者側に送ります(推奨速度は1秒に1mL)。



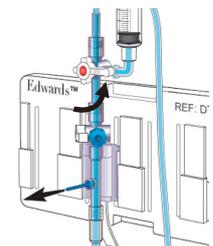
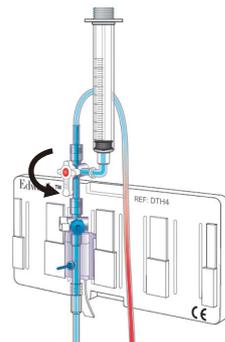
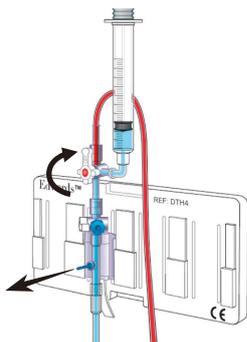
圧モニタリングポジション



プライム/クリアポジション



8. リザーバーの活栓ハンドルを患者側にし、フラッシュタブを引きリザーバーに1~2mLの溶液を満たします。
9. リザーバーの活栓ハンドルをトランスデューサ側にし、プランジャーを押し下げて、チューブ内に溶液を送ります。リザーバー内に血液が残らないよう、必要であれば手順8、9を繰り返してください。
10. リザーバーの活栓ハンドルをリザーバー側にします。スナップタブを引いて回路内をフラッシュし、残留する血液を除去します。フラッシュが終了したら、LASSの活栓ハンドルを圧モニタリングポジションに回します(円内図)。LASSを消毒します。



販売名/認証番号  
モニタキット/20100BZZ01182

※ご使用の際には製品の添付文書および取扱説明書を必ずお読みください。  
記載事項は予告なく変更されることがありますので予めご了承ください。

Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンス、定型化されたEロゴ、TruWave、トゥルーウェーブ、VAMP、ヴァンプおよびVAMP FlexはEdwards Lifesciences Corporationの商標です。その他の商標はそれぞれの商標権者に帰属します。

© 2022 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved. EW2022148 2212\_2\_1000

製品に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

製造販売元 **エドワーズライフサイエンス株式会社**

本社:東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 Tel.03-6894-0500

edwards.com/jp



Edwards